

MEIJI
GAKUIN
UNIVERSITY



明治学院大学

マスコミ関係各位

2017年5月23日

明治学院大学「内なる国際化」プロジェクト報告書 『外国につながる子どもたちと教育』を刊行 — 内なる国際化に対応した人材の育成を考える —

外国にルーツを持つ人が国内に増えています。明治学院大学社会学部と教養教育センターは「『内なる国際化』に対応した人材の育成」プロジェクトを2015年度から開始。文化や宗教、民族といった枠組みを超えた、多様な価値観を理解し、共生社会を共に創る学生の育成を目指しています。

所定の授業履修で認証される「多文化共生サポーター」、所定の授業および支援実践を学ぶことで認証される「多文化共生ファシリテーター」の制度も創設し、学生たちは意欲的に学んでいます。また、学内では「外国につながる子どもたちのための集中学習支援教室」(社会福祉法人「さぼうと21」主催※)を2016年夏、2017年春の2シーズンにわたり共催。学生たちが支援ボランティアとして参加しました。「内なる国際化」に関するイベントやシンポジウムも開催し、関心も高まっています。

この度、このような2016年度の事業成果をまとめた書籍『外国につながる子どもたちと教育—「内なる国際化」に対応した人材の育成』(かんよう出版、2017年、¥1,080)を発行しました。

プロジェクト開始から2年が経過し、日本語教育や母語継承、文化軋轢の問題には、どの社会にも共通する家族の形態や世代間コミュニケーションの問題が大きく広がっていることが分かってきました。「内なる国際化」への理解を深めると同時に、現場で活動する自治体、企業、財団、NPO等との連携もさらに重要となっていきます。

日本社会の多文化的環境で育つ子どもたち・若者たちの経験とその支援について学び、考え、実践した本プロジェクトの1年間の軌跡につきまして、ぜひご紹介および取材をお願い申し上げます。

●書籍の詳細については、別紙をご覧ください。

■明治学院大学「内なる国際化」プロジェクトWebサイト <http://internal-i18n-meijigakuin.org/>



■※社会福祉法人「さぼうと21」(所在地:東京都品川区)について

1992年設立。難民・中国帰国者・日系定住者などのための相談事業並びに自立支援、学習支援、緊急支援等を含む生活援助事業を展開。日本に暮らす外国出身者の自立を主に教育の面から支援する活動を行っている。



高桑光徳教授(明治学院大学教養教育センター)のコメント

「内なる国際化」について大学ができることは、多文化共生につながる教育です。プロジェクトも3年目となり、「難民支援」や「実習」に関する授業も充実し、履修者数もさらに増えてきました。学生たちは日々の授業で、人種、民族、国籍に優劣はなく対等であること、相手の言語や文化を尊重することを学びます。社会に出てさまざまな職業や立場で外国にルーツを持つ方々と関わったとき、その力を発揮し、共生社会を創るグローバル人材として活躍することを目指しています。

取材のお問い合わせは…明治学院大学 総合企画室広報課 担当:圓道・濱口

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

Tel:03-5421-5165(直通) Fax:03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp <http://www.meijigakuin.ac.jp>

外国につながる 子どもたちと教育

「内なる国際化」に対応した人材の育成

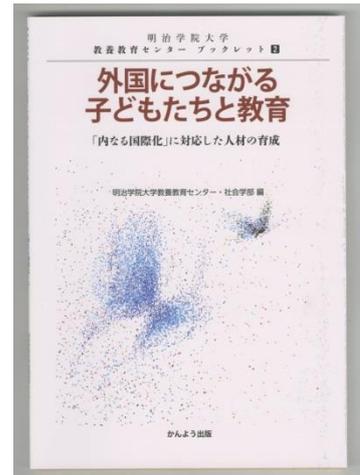
明治学院大学教養教育センター・社会学部編

発行：かんよう出版

A5判：102頁

ISBN：978-4-906902-84-2

定価（本体1000円＋税）



目次

はじめに(永野茂洋 明治学院大学副学長・教養教育センター教授)

第1部 プロジェクト報告

2016年度の活動報告(浅川達人 明治学院大学社会学部教授)

「外国につながる子どもたち」との関わりを考える(高桑光徳 明治学院大学教養教育センター教授)

難民の子どもたちのための夏休み学習支援教室—大学キャンパス内で学生が支援に関わる試み—

(野沢慎司 明治学院大学副学長・社会学部教授)

第2部 映画上映会&トークセッション報告

日本とガーナの狭間で思うこと(矢野デイビット ミュージシャン／一般社団法人 Enije 代表)

第3部 シンポジウム報告

グローバル社会を生きる移民の子どもエンパワメント—アメリカのNPOの取り組みから—

(徳永智子 慶應義塾大学国際センター特任講師)

「手を洗ったら、女の子からタオルを取りに行つてね」が示した問題

(上田崇仁 愛知教育大学教育学部准教授)

外国につながる子どもたちを支える—多様性が豊かさとなる未来を目指して—

(田中宝紀 特定非営利活動法人青少年自立援助コーディネーター、

定住外国人子弟支援事業部統括コーディネーター)

あとがき(浅川達人)

※この本は、昨年出版された『もうひとつのグローバリゼーション —「内なる国際化」に対応した人材の育成』(かんよう出版、2016年)の続編にあたります。こちらもあわせてお読みいただけたら幸いです。

取材のお問い合わせは…明治学院大学 総合企画室広報課 担当：圓道・濱口

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

Tel: 03-5421-5165(直通) Fax: 03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp <http://www.meijigakuin.ac.jp>